

ひょうたけいけ

桜台小 学校だより
令和3年6月15日
第12号



11日(金)に、『桜台小見守り会』『桜台小PTA』の方々、朝の登校指導をしていただきました。横断歩道を渡るときに、しっかりと手を挙げて渡っているグループや、大きな声で「おはようございます」とあいさつを返しているグループもいました。

人と人との1日の出会いは、朝の「おはようございます」のあいさつから始まります。地域の方々や保護者、先生に対して、大きな声であいさつができる桜台っ子でいてほしいと思います。

※学校ホームページ「桜台っ子ニュース」では、日々の学校の様子を紹介しています。



地域の方に、運動場や校舎周りをきれいにさせていただきました。

「まん延防止等重点措置」により、「ゆびとま」が中止となり、子どもたちが少しずつ運動場の草を抜いていますが、広大な敷地でなかなか進みません。そんな中、地域の『緑の会』の方々8名が、12日(土)の午前中、暑い中、草刈り機を使って、運動場周りの除草をしていただきました。「うちは3人の子どもたちが桜台小学校でお世話になったから、恩返しのため参加させてもらっているんや」「草がないきれいな運動場で、子どもたちには伸び伸びと育てほしいんや」とつぶやかれながら、普段子どもたちだけでは取り切れない、運動場の木々の周辺やフェンス周りを2時間ほどかけてきれいにさせていただきました。「子どもたちがよく使うだろうから」と、学年花壇の周りも植木鉢をどけながら、きれいに除草していただきました。また、9日(水)には、園芸委員会が世話をしている花壇を、『園芸ボランティア』の方々5名が、耕運機などを使って掘り起こし、きれいにさせていただきました。汗をタオルで拭きながら作業をしていただいている姿に、本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。

桜台小学校は、こんな地域の方々の温かいまなざしがあります。だからこそ、下級生の子どもたちを温かく見守ることのできる上級生や、穏やかに人(相手)と接することのできる子どもたちの豊かな心が育まれているのだと感じます。

コロナ禍でもあり、四日市市内では、まだまだ家族内感染の広がる傾向が収束せず、本校においても、人を集めての集会や行事を持つことが難しい状況があります。地域の方々の温かい日常的な行為は、本当にありがたく感謝しきれないほどです。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



熱中症対策に伴う登下校時におけるマスクの着用について

「感染拡大への警戒を怠らず、感染症対策を一層徹底いただきたい」との通知が、文科省から来ています。本校では子どもたちの熱中症対策も考え、登下校時のマスク着用を以下のようにします。

⇒ 登下校時はマスクをはずしてよいこととしますが、感染防止のため私語は厳禁です。登校時は正門を入ったらすぐにマスクを着用し、下校時は正門を出るまでマスクを着用することにします。

ご家庭においてもご理解・ご協力をいただきご指導をよろしくお願いいたします。(文責 北住 昌文)